

2019年3月期 決算説明会

2019年5月9日

日本ユニシス株式会社

1 決算概要

2 中期経営計画 Foresight in sight 2020の取り組み

デジタルトランスフォーメーション関連サービスの拡大が牽引し、
営業利益、当期純利益ともに過去最高益を更新

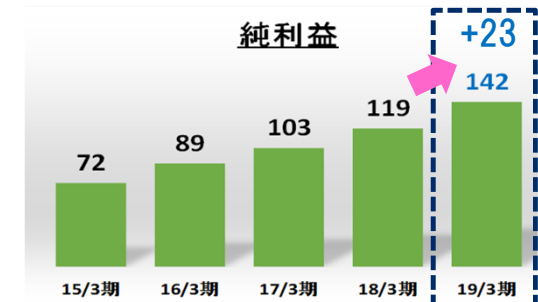
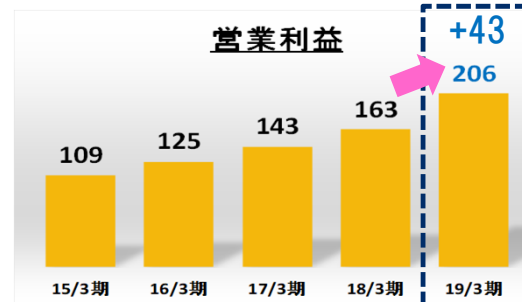
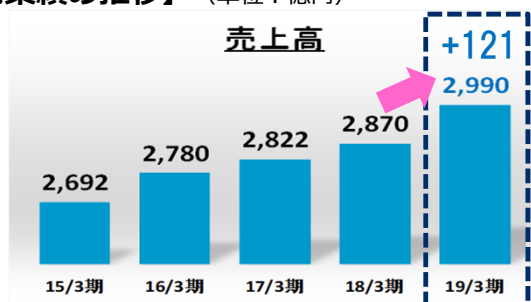
(単位：億円)

	通期 (4-3月)		前期比増減	
	2019/3期	2018/3期		
売上高	2,990	2,870	+121	+4.2%
売上総利益	732	688	+44	+6.3%
販管費	▲525	▲525	+1	+0.1%
営業利益	206	163	+43	+26.3%
(営業利益率)	(6.9%)	(5.7%)	(+1.2pt)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	142	119	+23	+19.2%
受注高	3,049	2,970	+79	+2.7%
受注残高	2,266	2,207	+58	+2.6%

＜決算のポイント＞

- **売上高**
システムサービスおよびアウトソーシングサービスが伸長。
- **営業利益**
増収効果およびシステムサービスの採算性向上等で増益。
- **親会社株主に帰属する当期純利益**
営業増益に伴い増益、最高益を更新。
- **受注高・受注残高**
システムサービスが堅調に積み上がり、受注高、受注残高ともに増加。

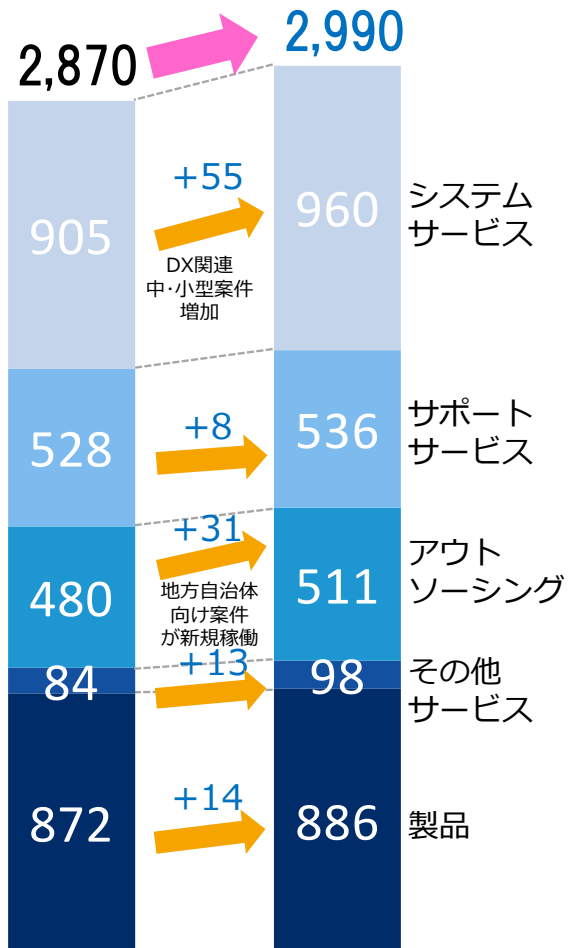
【通期業績の推移】 (単位：億円)



(単位：億円)

売上高

+121
(+4.2%)

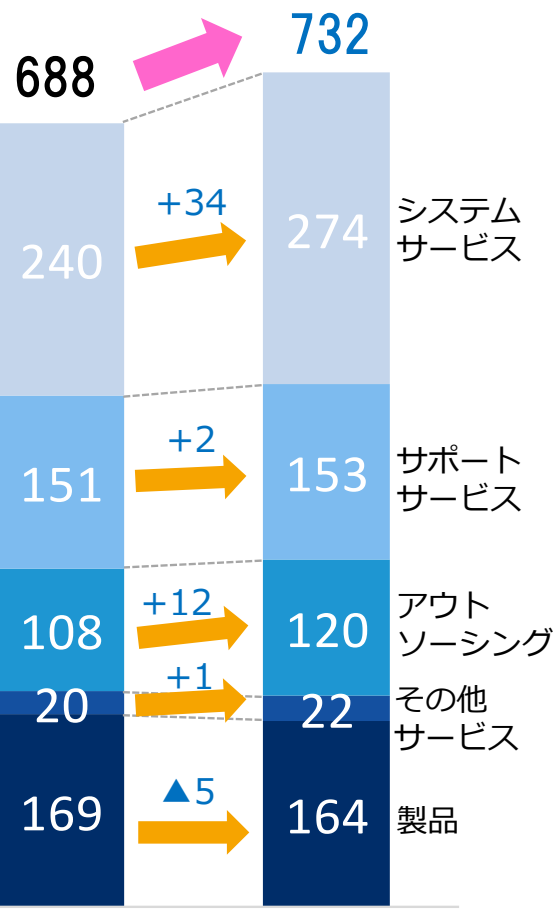


18/3期

19/3期

売上総利益

+44
(+6.3%)



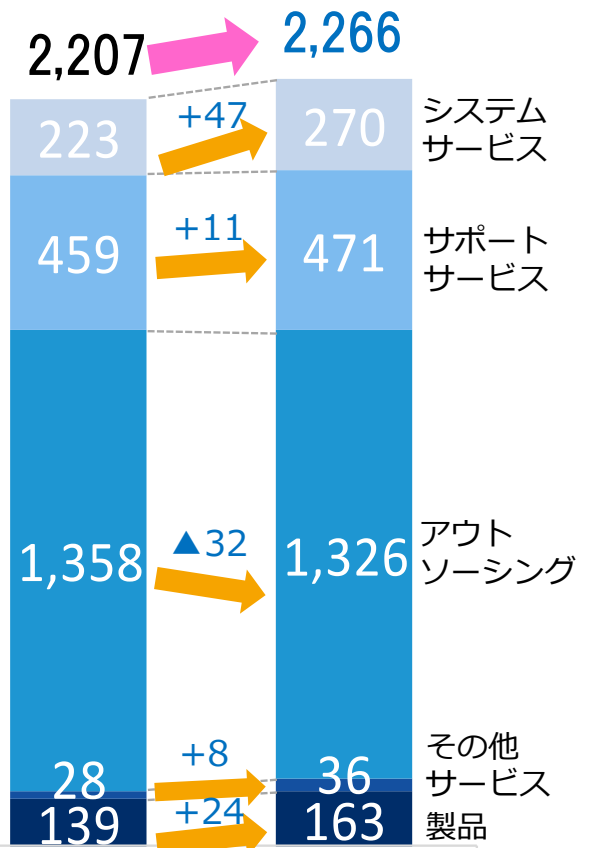
18/3期

19/3期

【ご参考】

受注残高

+58
(+2.6%)



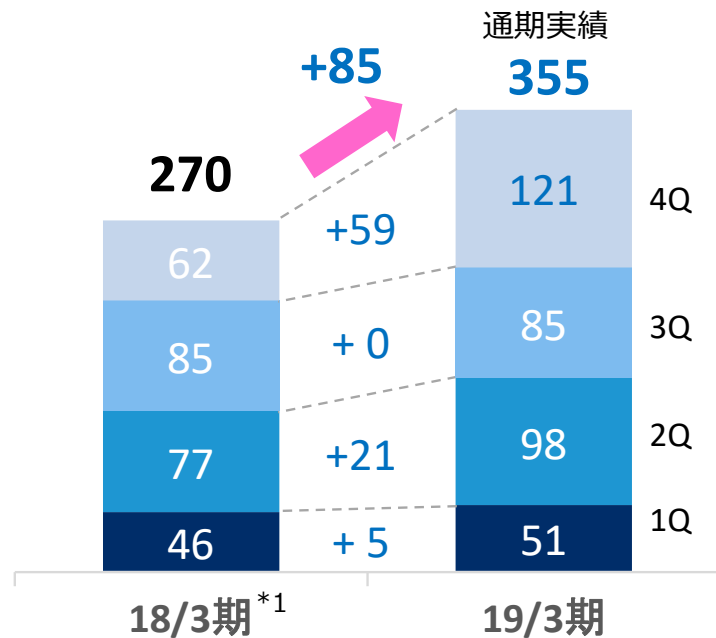
18/3期

19/3期

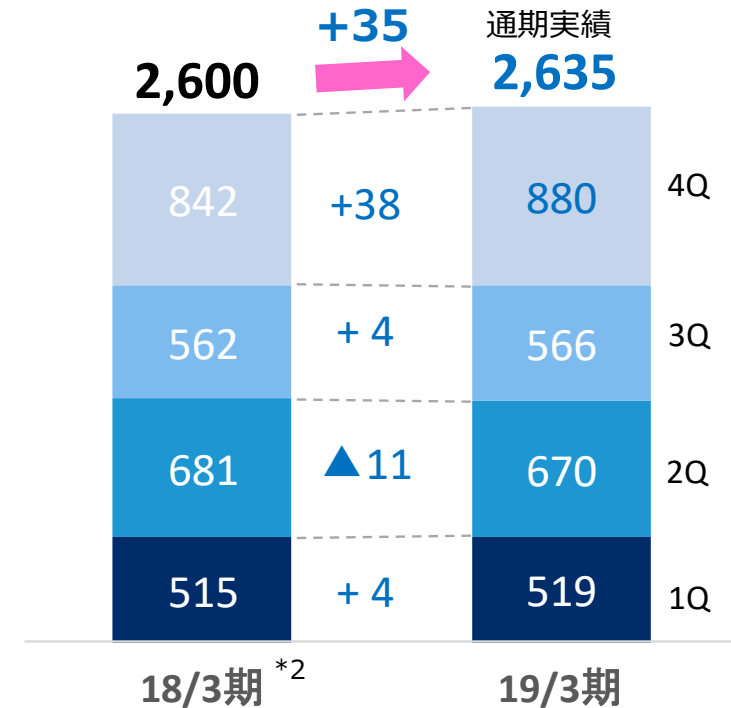
売上高

(単位：億円)

注力領域



ICTコア領域



- ・カーシェアを中心としたMaaS領域でのプラットフォーム展開が拡大中
- ・DX関連のシステム構築案件が堅調
- ・QR・バーコード決済サービスの取扱高が拡大
- ・オープンAPI公開基盤「Resonatex®」の導入実績拡大
- ・4QにAI関連の大型機器販売案件を計上

- ・金融・製造・流通・サービスなど幅広い業種向けにシステム開発が堅調
- ・子会社におけるITアウトソーシングサービスも拡大

*1 18/3期は前中期経営計画での「デジタルイノベーション」「ライフイノベーション」売上高の合計

*2 18/3期は前中期経営計画での「ビジネスICTプラットフォーム」売上高

受注残高の積み上がりと収益性改善に向けた取り組みの推進で増収増益を計画

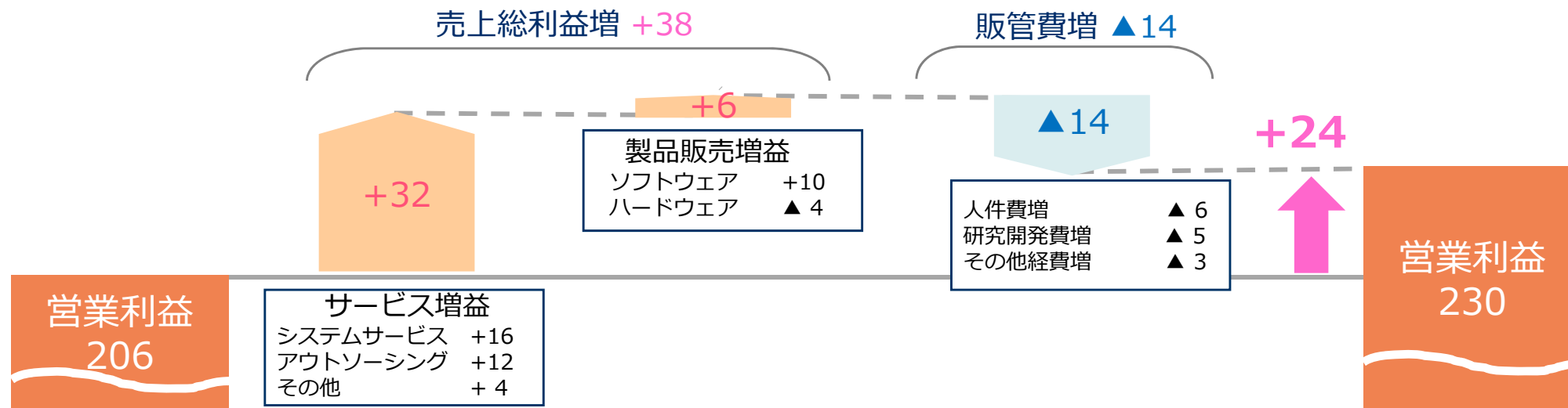
(単位：億円)

	2019年3月期 通期実績			2020年3月期 通期予想		
	金額	前期比		金額	前期比	
売上高	2,990	+121	+4.2%	3,070	+80	+2.7%
営業利益	206	+43	+26.3%	230	+24	+11.5%
(営業利益率)	(6.9%)	(+1.2pt)		(7.5%)	(+0.6pt)	
親会社株主に帰属する当期純利益	142	+23	+19.2%	160	+18	+12.4%

* 通期予想の内訳は補足資料をご覧ください。

【2020年3月期 通期予想 営業利益の増減分解】

(単位：億円、増減は前期比)



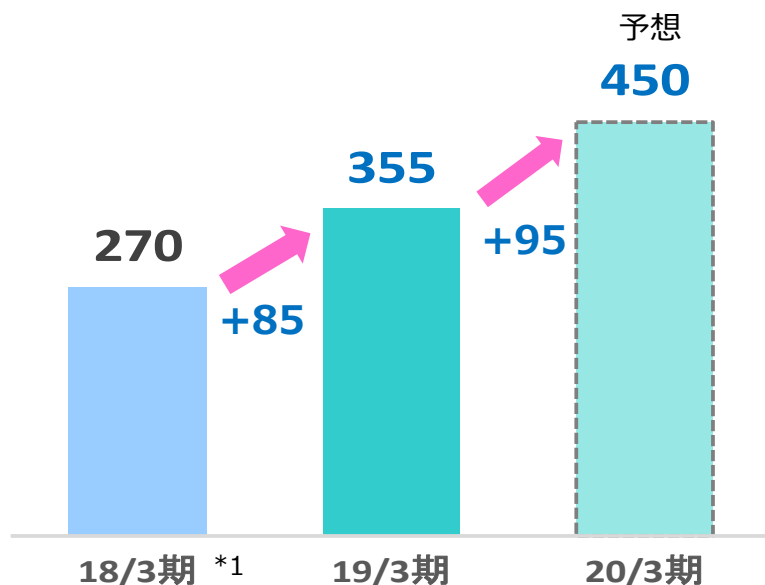
19/3期 通期

20/3期 通期

売上高

(単位：億円)

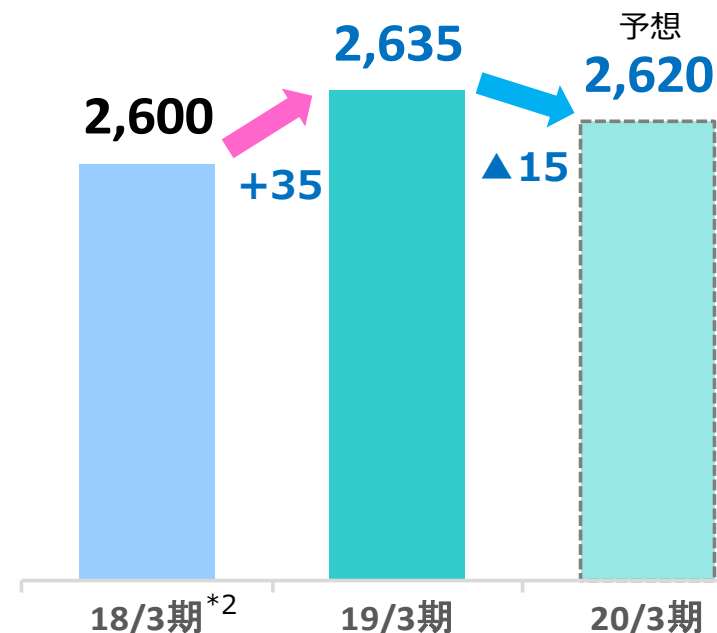
注力領域



- ・ エネルギーマネジメント、MaaS領域におけるさらなるビジネス拡大
- ・ AI/ロボット等の新技術を活用した生産性向上等のためのサービス展開の推進
- ・ QR・バーコード決済分野におけるビジネス領域の拡大
- ・ 「Resonatex®」の連携実績をベースに、キャッシュレス等のデジタルデータ活用や異業種連携サービスを展開

*1 18/3期は前中期経営計画での「デジタルイノベーション」「ライフイノベーション」売上高の合計

ICTコア領域



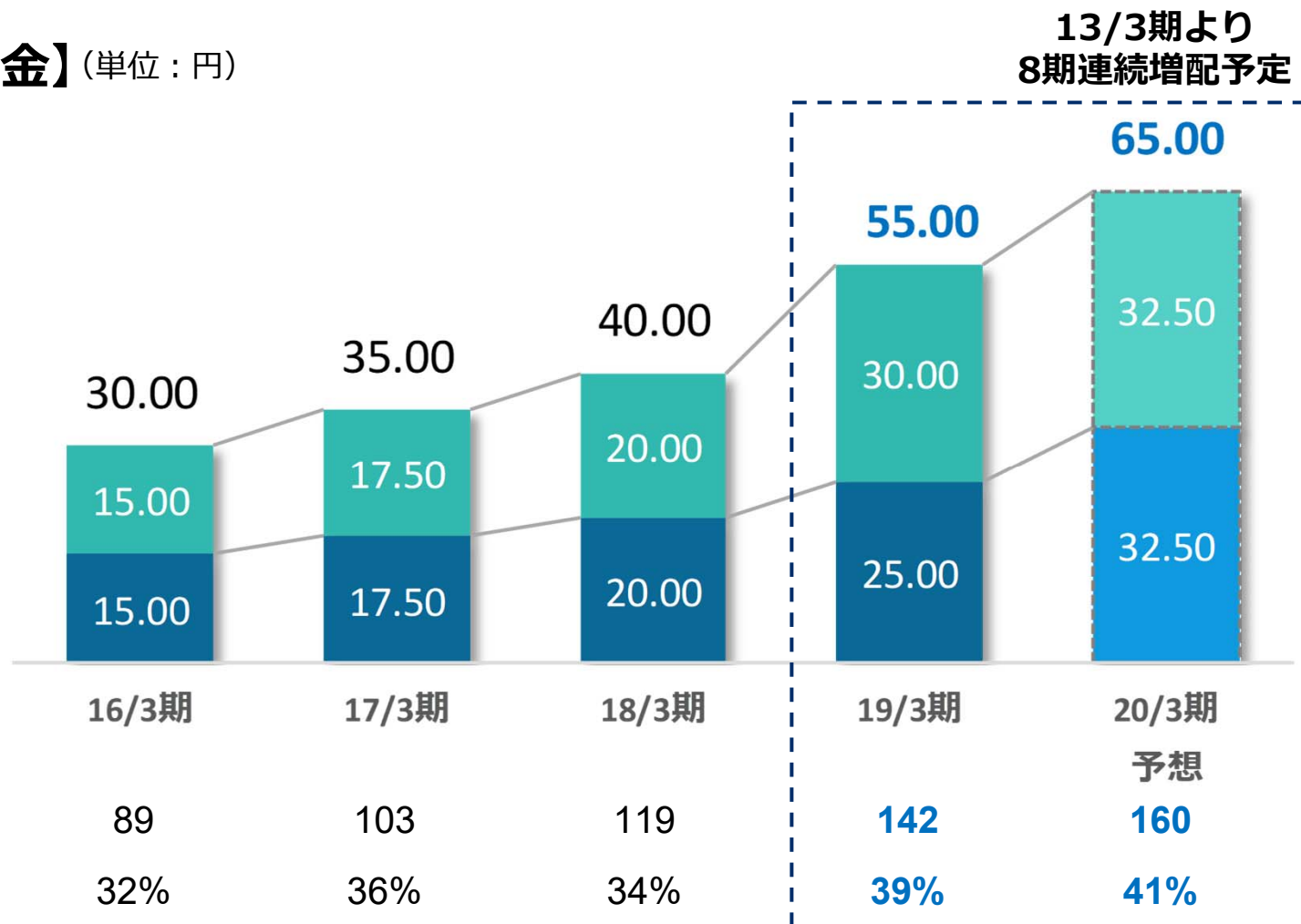
- ・ 幅広い領域で需要は堅調。案件リスクを見極めながら選択的に対応
- ・ 知財の共有/リユースによる生産性向上施策を推進し、さらなる収益性の向上を実現

*2 18/3期は前中期経営計画での「ビジネスICTプラットフォーム」売上高

- ✓ 2019年3月期：年間配当 55円予定（前期比15円増配、計画比5円増配）
- ✓ 2020年3月期：年間配当 65円予定

【1株当たり配当金】（単位：円）

■ 期末配当
■ 中間配当

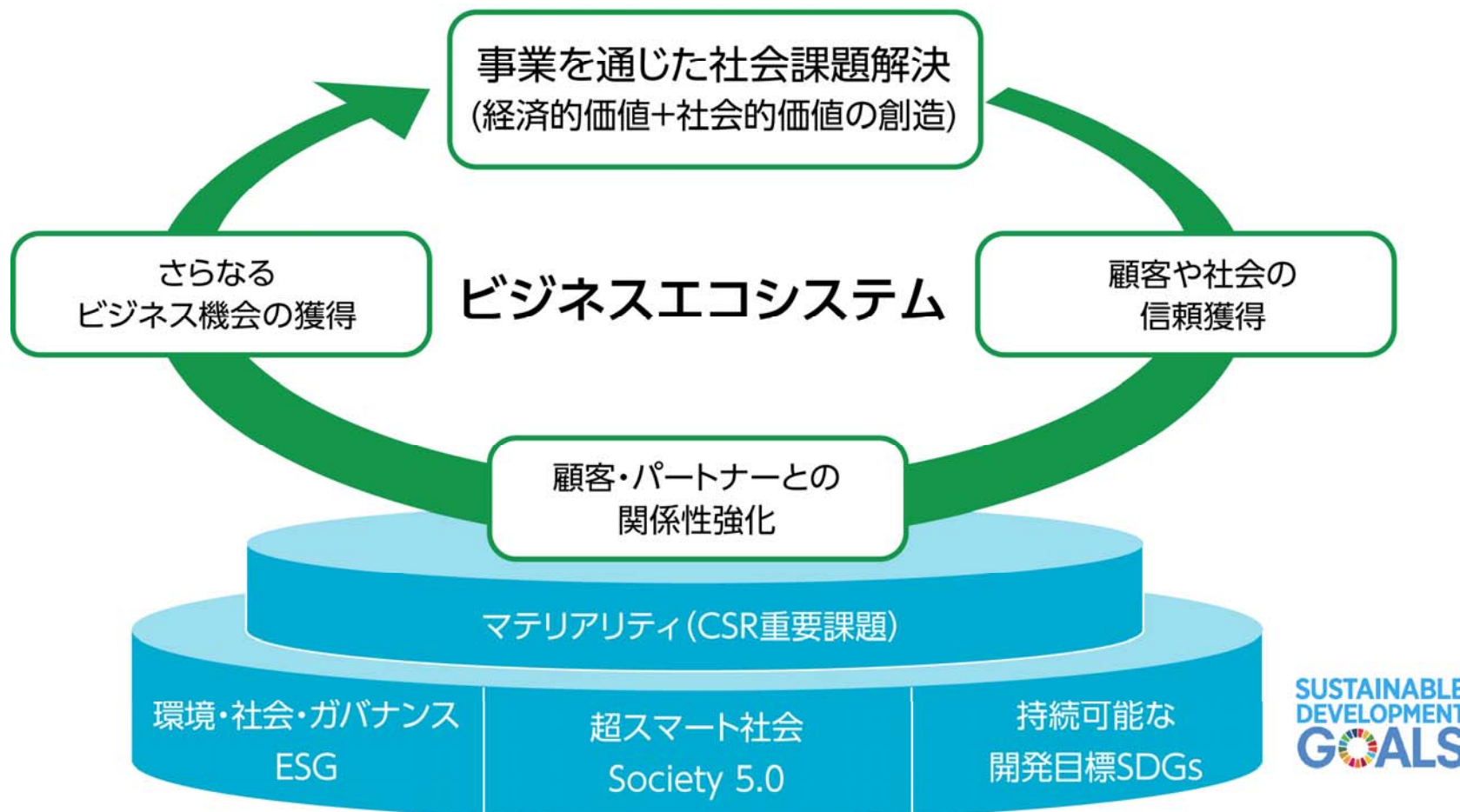


1 決算概要

2 中期経営計画Foresight in sight 2020の取り組み

注力領域の「事業活動」を通じて、顧客課題の背景にある社会課題を解決することで、持続的成長サイクルを実現し、サステナブルな企業となる。

日本ユニシスグループの持続的成長サイクル



大都市と地方の経済格差の拡大などの課題に対し、金融機関や企業と連携し、ビジネスのデジタル化を進め、生活者の利便性向上・産業の活性化を実現する

公共インフラの老朽化、技術者高齢化などの課題に対し、IoT・AI技術を活用しビジネス環境の変革と生産性改善を実現する

ネオバンク

アセットガーディアン

経済

安全

**持続可能なエネルギー社会
スマートな暮らしに向けて
労働人口減少社会への対応
戦略投資
風土改革**

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

ビジネスのデジタル化を加速させ、経済活動を可視化することで、企業・販売主・消費者の関係性を再構築し、生活者の利便性向上・産業の活性化を実現する

都市部への人口集中、労働力の需給ギャップなどの課題に対し、エネルギー・交通・健康・観光などのサービスを連携させ、生活者の環境を豊かにする

持続可能なエネルギー社会

7

エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

9

産業と技術革新の
基盤をつくろう

13

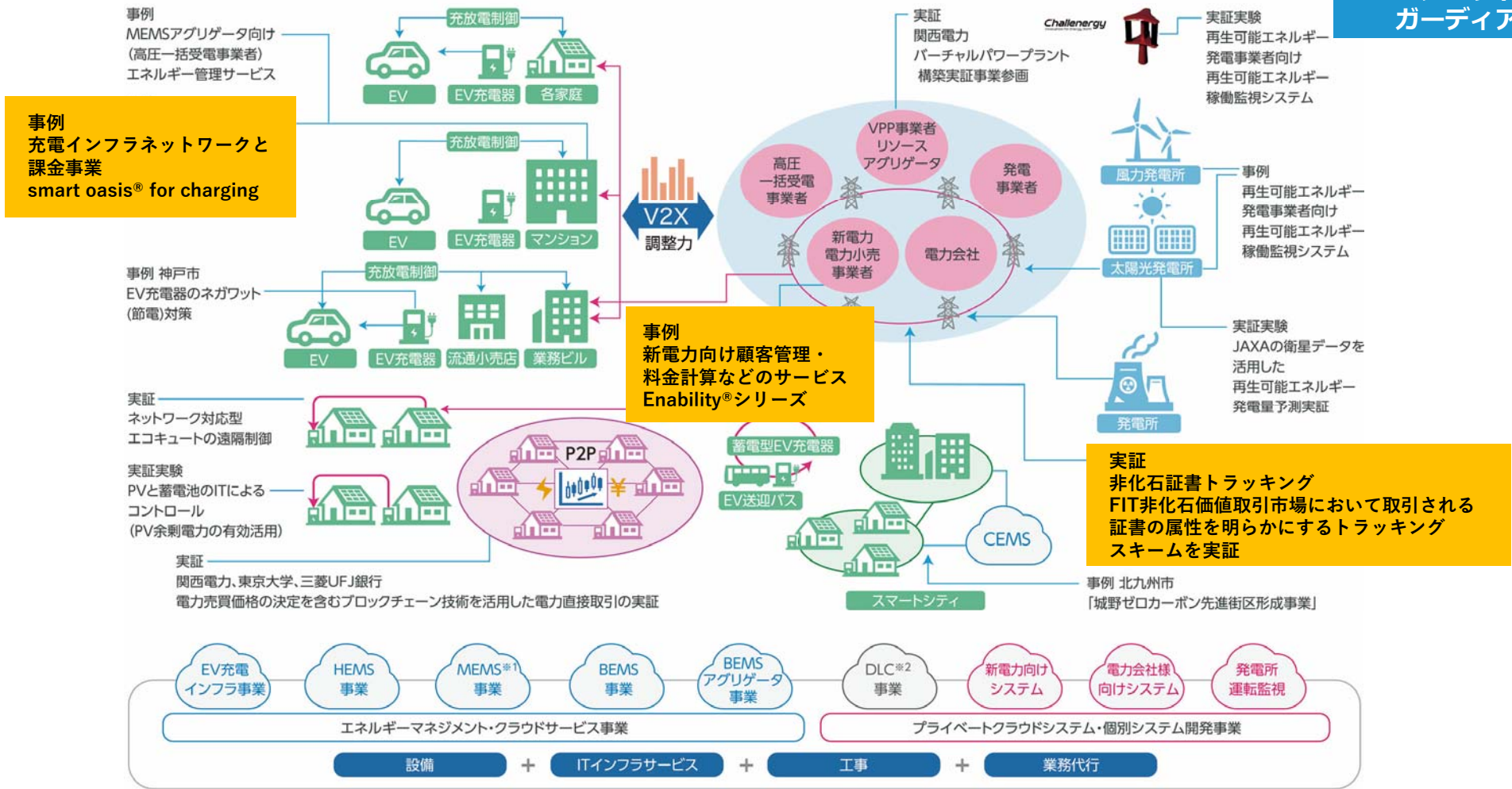
気候変動に
具体的な対策を

17

パートナーシップで
目標を達成しよう

- ネオバンク
- デジタル
アクセラレーション
- スマートタウン
- アセット
ガーディアン

クリーンで持続可能なエネルギー社会実現に貢献



*1 MEMS: Mansion Energy Management System *2 DLC: Direct Load Control

スマートな暮らしに向けて



ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン

シェアリング・エコノミーや キャッシュレスによるスマートな消費社会の実現

事例

smart oasis® for MaaS

日産自動車、本田技研工業、
フォルクスワーゲングループジャパンへ
MaaSプラットフォームを提供

実証実験

JR 東日本レンタリース
カーシェアリング型レンタカーサービス
「駅レンタカー・セルフ」の実証実験

事例

個人資産管理サービスアプリ
Fortune Pocket®

金融

保険

事例
「Doreming
保険販売サービス」

事例

次世代タクシーシステム smartaxi®
法人・運行管理者向けドライブレコーダー
無事故プログラムDR

モビリティ

事例
バーチャル住宅展示場

MY HOME®
MARKET

銀行

事例
営業店窓口業務支援システム
「SmileBranch®」導入拡大

事例

Resonatexで
百五銀行と「Origami Pay」の
口座ダイレクト決済連携を実現

オープンAPI公開基盤
Resonatex®

決済サービス

事例

購買連動キャンペーンプラットフォーム
「スマートキャンペーン®」
メーカーキャンペーンを会員サイトや
スマホアプリに配信

消費者

デジタル
マーケティング

小売店

CANAL Payment Service

ALIPAY、WeChatPay
楽天Pay、LINE Pay
d払い、PayPay
origamiPay、HappyGO
Bitcoin、SmartCode

実証

喜多方市「ブロックチェーン技術を活用した
電子バウチャー販売サービスによる地域経済活性化」
山陰地域、九州全域で「IoTを活用したおもてなし実証事業」
青森「あおもりIoTビジネスイノベーション創出事業」

事例

デジタルコード事業

事例
バリューカード事業

コンビニ

事例

チャネルペイメントサービス、
JCBが提供するSmartCodeの
指定ネットワークセンターとして事業を拡大

労働人口減少社会への対応



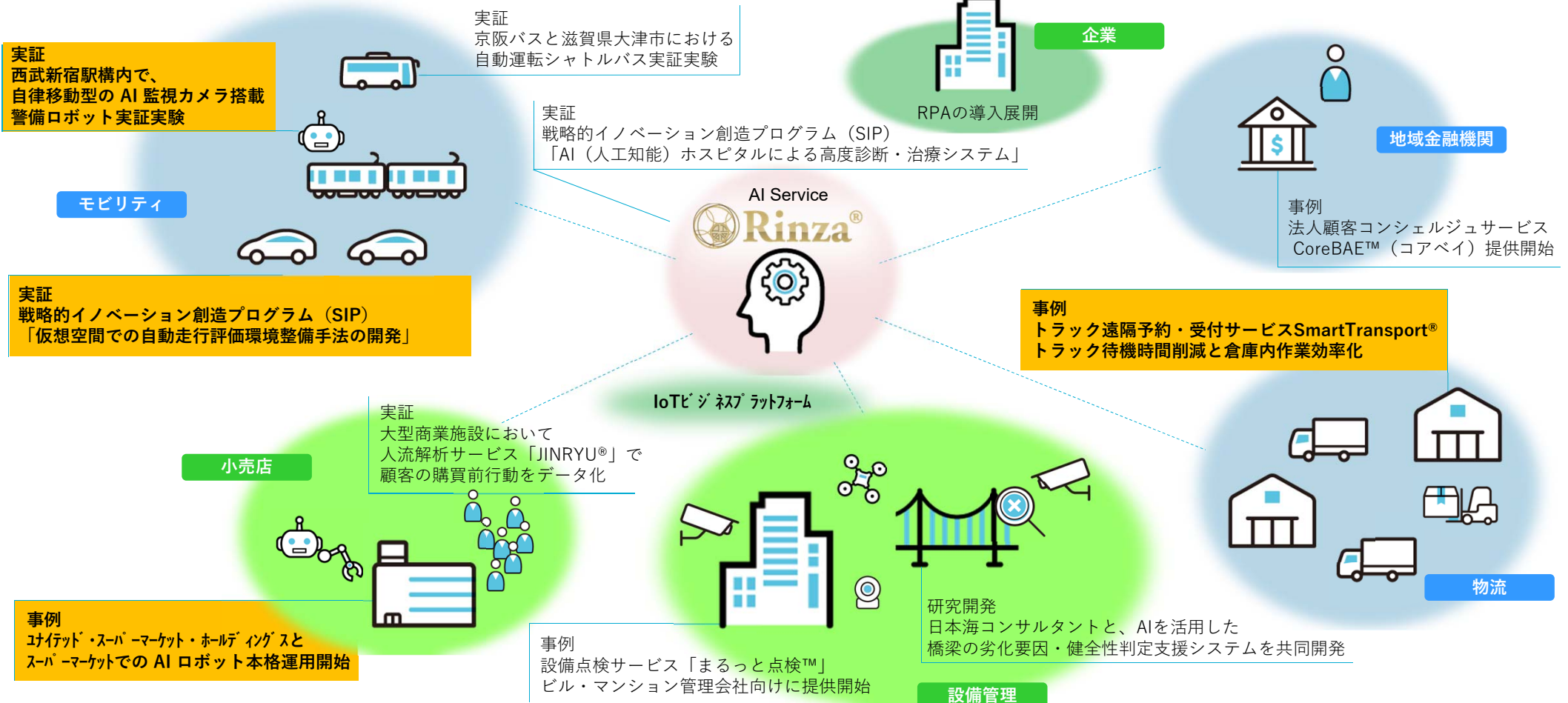
ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

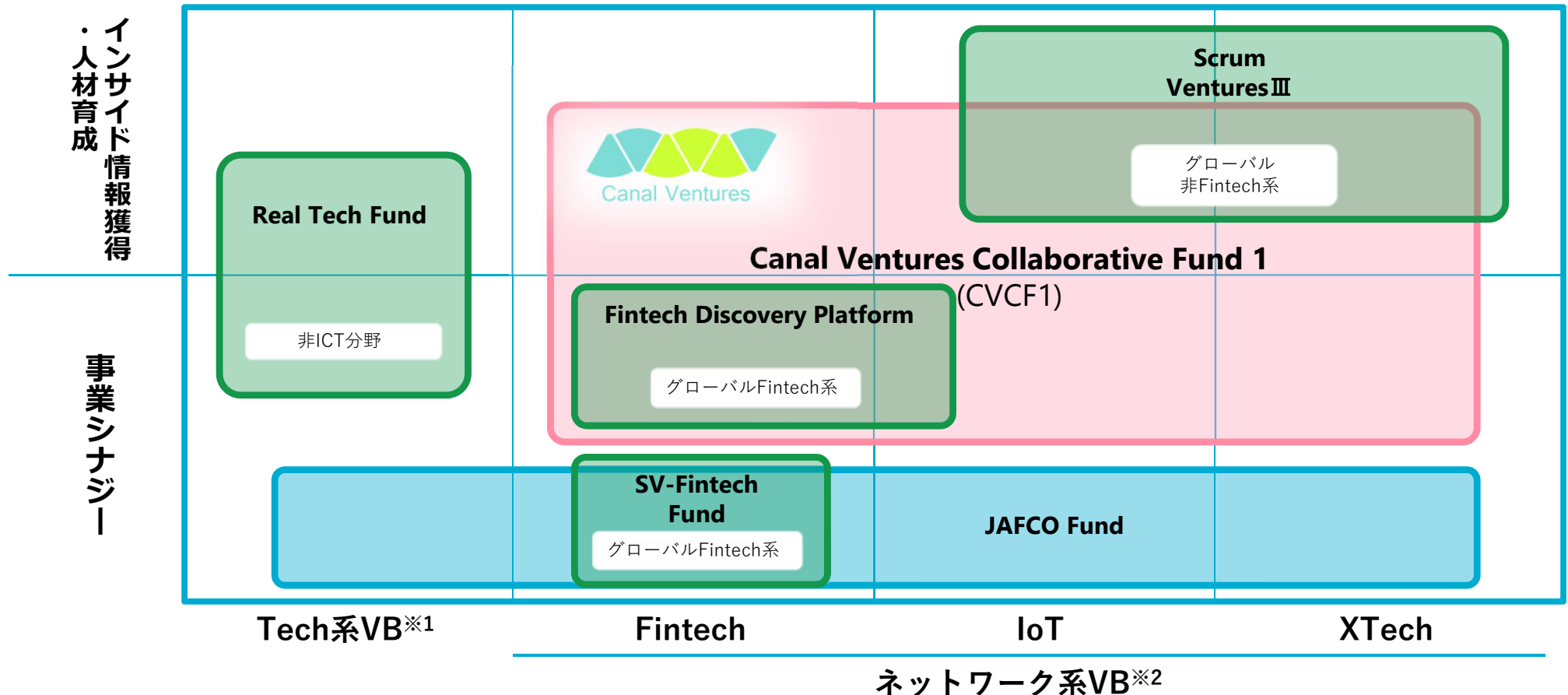
アセット
ガーディアン

AI、ロボット等の新技术を活用し、持続的な経済成長の実現に向けて、労働生産性の向上に貢献



戦略投資

当社におけるスタートアップへの投資



※1 Tech系VB 機械工学やBIO系といった領域において研究開発型の革新的技術をもつベンチャー（スタートアップ）

※2 ネットワーク系VB 経営者のスキル・人脈、エコシステムの形成を強みとして成長するベンチャー（スタートアップ）

風土改革



自ら価値を創造し、
ビジネスエコシステムをデザインする力を高めるために

Human Resource
Foresight™

戦略人事改革

Workstyle Foresight®

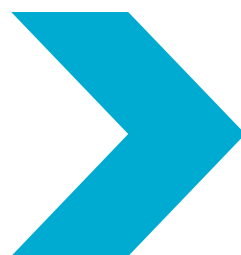
働き方改革 組織・人財改革

Diversity
Foresight®

ダイバーシティ推進

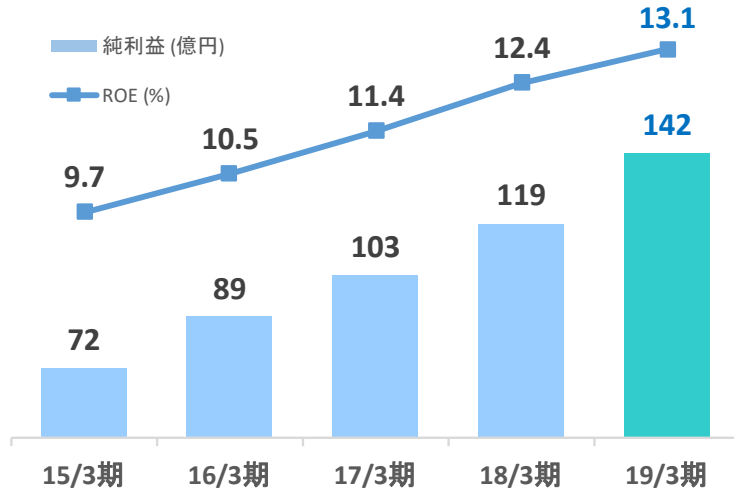
Management
Foresight®

業務プロセス・制度改革

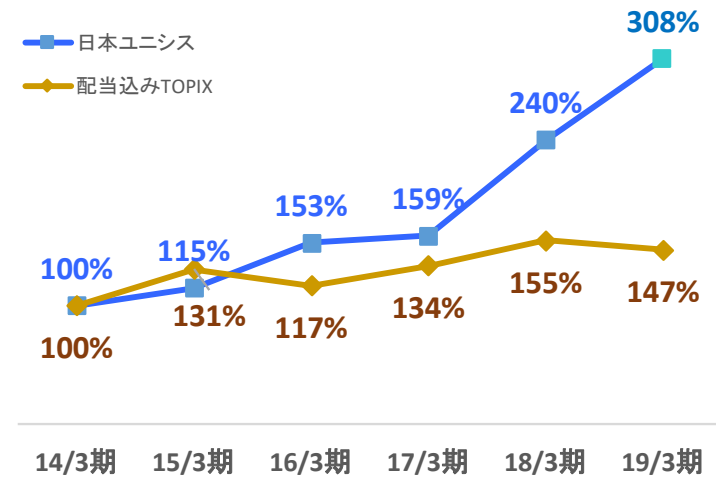


2019.3期に受賞、または認定された主な取り組み

当期純利益／ROE

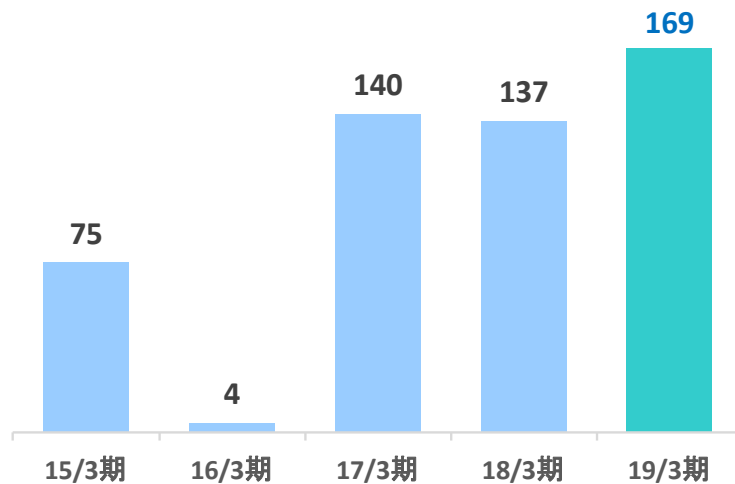


株主総利回り (TSR)

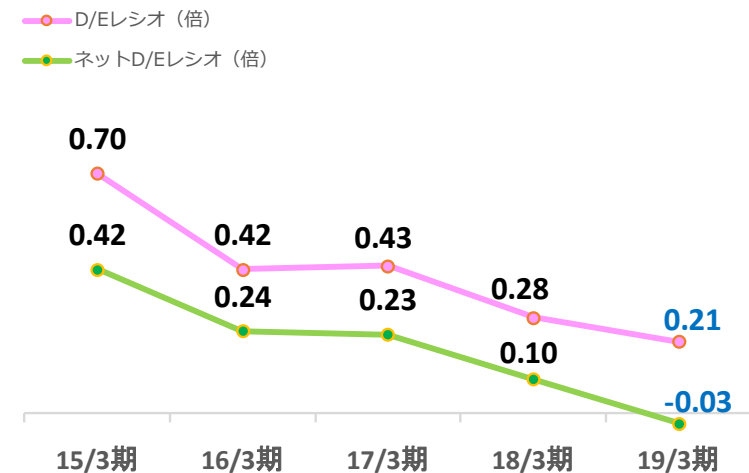


フリー・キャッシュ・フロー

(単位: 億円)



D/Eレシオ



Foresight in sight

UNISYS

本資料に記載の会社名、商品名および商標は、各社の商標または登録商標です。

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。